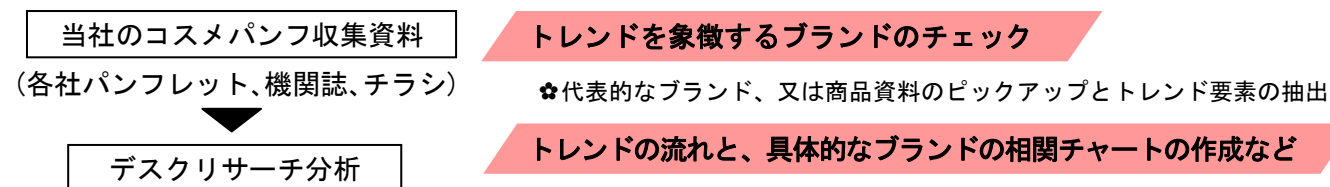


化粧品分野における“生”収集資料 → 活用のご提案

当社では、90年代以降、様々なチャネルでメーカーが消費者に向けて発信した様々なツール（パンフレット類）を収集し、トレンド研究を継続。これらの資料やデータベースをもとに、カテゴリーを絞り込んだワークショップの形で、生きたうねりとなる情報をサポートすることが可能です。会議中にする「ブランド」についても、若手スタッフが未認知のブランド情報を理解しやすくなります。メガトレンドは、1980年以降化粧文化の流れとスキンケア商品の移り変わりを定点チェックしています。

□デスクリサーチに対応いたします

□長年に渡り収集中の商品資料(主に消費者に向けて情報発信されたパンフレット等の媒体)を活用する



◆デスクリサーチ予算案

* テーマ当りのレポートिंगまでの経費

・活動計画、作成フレームの作成	5万
・資料ベース情報の抽出・整理	
・データ資料によるデスクリサーチ	15万
・トレンドレポート	
合計(税別)	20万

* 商品パンフレットコピーは、別途実費となります。@30/枚
* デジタルデータにて納品も可能です。

当社自主企画レポートを活用したワークショップについて

ツール類は常に、消費者に魅力（コンセプトやベネフィット）を伝えようとしています。消費者が入手できる印刷物の情報収集活動を通じ、商品情報とともにメーカー目線の消費者のニーズの観測も可能になります。

活動方法	当社で行なっている活動の詳細		予算案	
活用業務のご相談 ブランド (当社収集システムより 資料実態のご報告)	カテゴリー スキンケア ベースメイク メイク全体 アイ&リップ その他	洗う・落とす 整える・与える 下地・補正 特定のチャネル やブランド研究 にも最適です	メーカー目線の消費者ニーズ ブランドや新商品コンセプト・リニューアルコンセプト ・アイテム/機能 ・ターゲットイメージの具体化 ・使用シーンの啓蒙…など ワークショップのための資料を ピックアップ&ミーティングの実施	15~ 25万 (テーマ当り)